

西日本豪雨災害支援ニュース

2018. 8. 17

神奈川民医連から2名派遣 (7/28・29)

汐田総合病院 言語聴覚士 大川 力さん
 さがみ生協病院 事務 中村 直敏さん

被災者を孤立させないためにも支援が必要

台風12号の影響で全日本よりキャンセルの申し出も受け付けるとの連絡があったが集合場所に向かうと近県はもとより長野、山梨、富山など各県連から集結しており当初の参加表明していた人員がほぼそろっていたことに「民医連は一つ」の言葉を改めて実感しました。

作業は5名から7名のチームに振り分けられ個人宅の床下に堆積された粘土質の泥を宅外へと土嚢袋に詰めて出すことが作業の中心で、こうした作業には機械力が使えずひたすら人力が要請されており、この暑さが作業を困難なものとしていました。熱中症対策の一環で交代で作業することで負担を分担させるために一緒に参加した大川君と一本のシャベルを交互に作業を行いました。40度近くになっている現地では正午で作業は打ち切られた。個人的にはまだまだ体力的では継続できると思ったが女性や年配者のボランティアもおり無理させず無事に終了させることがボランティアセンターの役割だと思えます。作業した住宅の方に不十分な形で作業終了になったことを詫言ると「災害発生時には目の前が真っ暗になったが日々ボランティアが支援に来てくれると少しずつ前向きになってきた」とのことだった。

今回の参加にあたり人的余裕のない中で送り出してくれた職場の仲間には感謝の言葉もない。今後とも違った形で支援を継続することで感謝の意を表していきたいと思う。

さがみ生協病院 中村 直敏



右:中村 直敏さん
左:大川 力さん



水島協同病院への医師支援・
 広島へのボランティア支援9月末まで
 義援金のご協力もお願い致します。

8/6より真備歯科へ全日本歯科部の
 歯科医師・衛生士支援開始されました。

西日本豪雨災害

カンパ活動

珈琲 1杯 ¥100
 ※お気持ちも受付ます

会議などで県連に来た際にぜひご協力をお願いいたします

神奈川民医連 事務局一同

ボランティア支援登録情 (8/15現在)

8月18日(土) 25名 8月19日(日) 20名
 8月22日(水) 12名 8月23日(木) 12名
 8月25日(土) 11名 8月26日(日) 10名

※ボランティア登録にご協力お願いいたします。